

令和3年度（第2期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・外国人留学生特別選抜）

入学試験問題（小論文）

注 意

- 1 試験時間は120分。
- 2 問題紙は 5 枚(表紙を除く)、解答紙は 4 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。

### 設問 I

下の問題文を読んで、次の問い(1)(2)に日本語で答えなさい。

- (1) 著者が述べる、測定執着の問題点を200字以上、250字以内で要約しなさい。
- (2) あなたが経験した測定執着の例を1点挙げ、その最大の問題点を提示した上で、それを軽減あるいは解決する方法を少なくとも1点論じなさい。

### 問題文

ここに下記文献の抜粋が入ります(一部改変)。

ジェリー・Z・ミュラー著 松本裕訳 『測りすぎ—なぜパフォーマンス評価は失敗するのか?』みすず書房、2019年、18-20頁

(18頁18行目から20頁7行目まで)

(ジェリー・Z・ミュラー著 松本裕訳 『測りすぎ—なぜパフォーマンス評価は失敗するのか?』みすず書房、2019年、18-20頁より一部改変)

## 設問Ⅱ

次頁以降の【表1】【表2】【表3】は、文部科学省 科学技術・学術政策研究所の「科学技術指標 2019」のうち、各学位取得者数の国際比較を示したものである。これら3つの表を見て次の問い(1)(2)に答えなさい。

- (1) 表から読み取れる事実の中から、特にあなたが興味をもった事柄を述べた上で、それがなぜ興味を惹いたのかの理由を合計 300 字以内の日本語で論じなさい。
- (2) (1) で論じた内容を踏まえて、あなたがさらに探求したい事柄を述べ、そのために、さらにどのような情報を得る必要があるかを合計 200 字以内の日本語で論じなさい。

表1 人口100万人当たりの学士号取得者数の国際比較

(A) 実数

国名	年度	学士号取得者数(人)			人口 (千人)	
		計	人文・社会科学	自然科学		その他
日本	2008	555,690	313,674	170,948	71,068	128,084
	2017	567,763	286,732	182,484	98,547	126,706
米国	2008	1,601,399	954,307	404,043	243,049	304,543
	2016	1,956,032	1,027,661	666,202	262,169	323,668
ドイツ	2008	122,555	67,936	52,035	2,584	80,764
	2016	259,391	139,602	108,683	11,106	82,349
フランス	2008	168,363	114,695	47,795	5,873	64,361
	2016	191,057	125,865	57,000	8,192	66,721
英国	2008	333,700	166,900	138,000	29,200	61,824
	2016	414,340	201,030	181,220	32,090	65,648
韓国	2008	289,633	142,709	108,187	38,737	49,055
	2017	339,224	167,391	133,544	38,289	51,446
中国	2008	2,082,558	-	-	-	1,328,020
	2016	3,659,686	-	-	-	1,382,710

(B) 人口100万人当たり人

国名	年度	学士号取得者数(人口100万人当たり人)			
		計	人文・社会科学	自然科学	その他
日本	2008	4,338	2,449	1,335	555
	2017	4,481	2,263	1,440	778
米国	2008	5,258	3,134	1,327	798
	2016	6,043	3,175	2,058	810
ドイツ	2008	1,517	841	644	32
	2016	3,150	1,695	1,320	135
フランス	2008	2,616	1,782	743	91
	2016	2,864	1,886	854	123
英国	2008	5,398	2,700	2,232	472
	2016	6,312	3,062	2,760	489
韓国	2008	5,904	2,909	2,205	790
	2017	6,594	3,254	2,596	744
中国	2008	1,568	-	-	-
	2016	2,647	-	-	-

(出典) 文部科学省 科学技術・学術政策研究所、科学技術指標 2019、調査資料-283、2019年8月より一部改変

表2 人口100万人当たりの修士号取得者数の国際比較

(A) 実数

国名	年度	修士号取得者数(人)			人口 (千人)	
		計	人文・社会科学	自然科学		その他
日本	2008	74,796	15,983	48,298	10,515	128,084
	2016	72,256	14,380	48,187	9,689	126,938
米国	2008	662,082	314,663	151,588	195,831	304,543
	2016	804,684	360,329	273,879	170,476	323,668
ドイツ	2008	161,619	66,778	54,439	40,402	80,764
	2016	202,984	71,448	82,309	49,227	82,349
フランス	2008	100,012	67,951	30,873	1,188	64,361
	2016	138,268	95,246	40,930	2,092	66,721
英国	2008	186,900	91,600	56,400	38,900	61,824
	2016	242,475	115,615	80,430	46,370	65,648
韓国	2008	72,924	31,241	22,570	19,113	49,055
	2017	83,519	39,649	27,856	16,014	51,446
中国	2008	298,937	-	-	-	1,328,020
	2016	505,421	-	-	-	1,382,710

(B) 人口100万人当たり人

国名	年度	修士号取得者数(人口100万人当たり人)			
		計	人文・社会科学	自然科学	その他
日本	2008	584	125	377	82
	2016	569	113	380	76
米国	2008	2,174	1,033	498	643
	2016	2,486	1,113	846	527
ドイツ	2008	2,001	827	674	500
	2016	2,465	868	1,000	598
フランス	2008	1,554	1,056	480	18
	2016	2,072	1,428	613	31
英国	2008	3,023	1,482	912	629
	2016	3,694	1,761	1,225	706
韓国	2008	1,487	637	460	390
	2017	1,623	771	541	311
中国	2008	225	-	-	-
	2016	366	-	-	-

(出典) 文部科学省 科学技術・学術政策研究所、科学技術指標 2019、調査資料-283、2019年8月より一部改変

表3 人口100万人当たりの博士号取得者数の国際比較

(A) 実数

国名	年度	博士号取得者数(人)				人口 (千人)
		計	人文・社会科学	自然科学	その他	
日本	2008	16,735	2,158	12,942	1,635	128,084
	2016	15,040	1,691	11,818	1,531	126,933
米国	2008	62,314	14,589	37,523	10,202	304,543
	2015	82,994	18,181	51,689	13,124	321,323
ドイツ	2008	25,190	6,373	18,143	674	80,764
	2016	29,303	6,833	21,846	624	82,349
フランス	2008	10,873	4,158	6,688	77	64,361
	2016	11,842	4,040	7,197	105	66,721
英国	2008	17,700	5,000	11,900	700	61,824
	2016	23,650	7,060	15,500	1,090	65,648
韓国	2008	9,369	2,610	5,637	1,122	49,055
	2017	14,316	4,581	8,275	1,460	51,446
中国	2008	42,217	-	-	-	1,328,020
	2016	53,360	-	-	-	1,382,710

(B) 人口100万人当たり人

国名	年度	博士号取得者数(人口100万人当たり人)			
		計	人文・社会科学	自然科学	その他
日本	2008	131	17	101	13
	2016	118	13	93	12
米国	2008	205	48	123	33
	2015	258	57	161	41
ドイツ	2008	312	79	225	8
	2016	356	83	265	8
フランス	2008	169	65	103	1
	2016	170	61	108	2
英国	2008	286	81	192	11
	2016	360	108	236	17
韓国	2008	191	53	115	23
	2017	278	89	161	28
中国	2008	32	-	-	-
	2016	39	-	-	-

(出典) 文部科学省 科学技術・学術政策研究所、科学技術指標 2019、調査資料-283、2019年8月より一部改変

令和3年度 (第2期試験)

東北大学大学院教育学研究科博士課程

(前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および  
外国人留学生特別選抜)

臨床心理学コース

入学試験問題 (専門科目)

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚(表紙を除く)、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと(設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること)。

……………臨床心理学コース……………

【設問Ⅰ】 COVID-19の感染拡大や制限された生活が長期化することによる、心身への影響について述べなさい。(20点)

【設問Ⅱ】 不登校や不登校傾向にある児童・生徒への心理支援において留意すべきことを3点にまとめて述べなさい。(20点)

【設問Ⅲ】 カウンセリングにおいては、支援対象者に課題(ホームワーク)を課すことがあるが、支援対象者がそれに取り組んでこないことがある。想定される原因を一つ挙げ、それに対して考えられる対応策について述べなさい。(20点)

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。(各5点)

(1) いじめ防止対策推進法

(2) 国際生活機能分類(ICF)

(3) コーホート研究

(4) 確証バイアス

(5) 円環的質問法

(6) 変換症(転換性障害)

(7) フロア効果

(8) HDS-R

(以下余白)